

五月の風と光はモーツァルトの香りがする。

モーツァルトの交響曲・全52曲を10年かけて演奏する壮大なプロジェクト、第4回目は前期、中期、後期とそれぞれの時代のモーツァルトの喜び、悩み、熱い想いを奏でます。



芸術監督：横島 勝人

ファゴット独奏：花田 房宣

管弦楽：松本モーツァルト・オーケストラ



第4回

モーツァルト交響曲 全曲演奏会

◆ PROGRAM ◆

- ♪ 交響曲 第12番 ト長調 KV110 (75b)
- ♪ 交響曲 第26番 変ホ長調 KV184 (161a)
- ♪ 交響曲 第38番 「プラハ」ニ長調 KV504
- ♪ ファゴット協奏曲 変ロ長調 KV191 (186e)

2009年5月10日(日)

◆ 開場 / 14:00 ◆ 開演 / 14:30

会場：ザ・ハーモニーホール
松本市音楽文化ホール (小ホール)

入場料：2,000円(全席自由)

主催：モーツァルト交響曲・全曲演奏会 実行委員会

共催：長野県松本深志高等学校音楽部志音会・松本室内合奏団・松本交響楽団・安曇野シンフォニー楽友会・松本あづみの音楽祭

特別協賛：(株)市民タイムス

後援：松本市・松本市教育委員会・塩尻市・塩尻市教育委員会・安曇野市・安曇野市教育委員会・(社)才能教育研究会・信濃毎日新聞社
SBC信越放送・NHK長野放送局・長野エフエム放送・(財)八十二文化財団

チケット取扱い：井上プレイガイド、カタクラモールプレイガイド、クレモナ、(株)ミュージックプラザ・オグチ、(株)コダマ楽器、チクマ楽器

*お問い合わせ：090-2531-6081(牛山正博)

PROFILE

プロフィール

芸術監督：横島 勝人 Katsuto Yokoshima

大阪生まれ。9歳よりピアノを始める。大阪音楽大学在学中より指揮活動を開始、同大学卒業後も1990年まで高槻市音楽団の常任指揮者を務める。

1990年ウィーン留学、その後ウィーン国立音楽大学指揮科に入学。同大学教授、レオポルド・ハーガー、ペーター・シュヴァルツ、同大学助教授、湯浅勇治の各氏に師事。1990年ウィーンマイスタークラス指揮セミナー、1996年ハンガリー国立セグド交響楽団主催指揮セミナーにそれぞれ参加。ユリウス・カルマー、リヒャルト・シューマツヒャー、エルヴィン・アツェル各氏に師事。ディプロマを取得、演奏会指揮者にも選ばれる。1996年、ポルトガルで行われたリスボン国際指揮者コンクール、セミファイナリスト。1998年にはオランダ・アムステルダムで行われたキリル・コンドラシン国際指揮者コンクールにてベスト8に選ばれる。

1998年より日本での活動を再開する一方、1999年には、ウィーン楽友協会ホールでのトーンクンストラ交響楽団との演奏会においてベートーヴェン交響曲第9番を指揮、大成功をおさめウィーンデビューを飾る。

これまでに、大阪フィルハーモニー交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、大阪センチュリー交響楽団、関西フィルハーモニー交響楽団、広島交響楽団、京都市交響楽団等を指揮。2000年より小澤征爾音楽塾オペラプロジェクト I、II、III、においてアシスタント及び合唱指揮を務める。モーツァルト生誕250年にあたる2006年3月、7月には松本室内合奏団でオールモーツァルトプログラムを指揮し、それが縁でモーツァルトの交響曲全52曲を10年かけて演奏するという「モーツァルト交響曲・全曲演奏会」を結成し芸術監督に就任する。第1回の演奏会を2008年3月、第2回を8月、第3回を2009年2月に開催、松本モーツァルト・オーケストラを指揮し好評を博した。

海外においては、これまでにハンガリー国立セグド交響楽団を始め、フランス国立リール交響楽団、オランダ放送管弦楽団、フランス・グルノーブル管弦楽団等を指揮している。2001年、ウィーン郊外アイゼンシュタットのエスターハーザー城内ハイドンザールにて、ハイドンのオラトリオ“天地創造”を指揮する。2003年にはプラハの春音楽祭のメイン会場であるスメタナホールにて、プラハ放送交響楽団を指揮、好評を博し、地元の音楽関係者からも絶賛される。2005年7月、ドイツ ライプツィヒでのチャリティ・コンサートに出演。ニコライ教会でバッハ「ロ短調ミサ」を、ゲヴァントハウスでベートーヴェン「第九」を指揮。2006年9月、10月にはウィーンとプラハでモーツァルト生誕250年「レクイエム・ガラ」特別演奏会を指揮、絶賛を博した。



Photo: Masashige Ogata

ファゴット：花田 房宣 Fusanobu Hanada

福岡県柳川市生まれ。信州大学入学と同時に信州大学交響楽団に入団、ファゴットを始める。1995年1月松本室内合奏団に入団し、現在に至る。

新日本フィルハーモニー交響楽団ファゴット奏者の佐久間大作氏に師事。

県内のアマチュアファゴット吹きのネットワーク「信州まきたばの会」メンバー。

会の活動を通じ、会代表で長野県出身のプロ奏者山上貴司氏、元NHK交響楽団首席奏者霧生吉秀氏の指導を受ける。

モーツァルト生誕250年にあたる2006年3月には、横島勝人氏の指揮による松本室内合奏団第33回定期演奏会においてモーツァルト作曲「管楽器のための協奏交響曲」をソリストとして共演し、好評を博した。松本モーツァルト・オーケストラには結成時より参加。2008年8月転勤となるものの、現在も週末の音楽活動拠点を松本に置く。岐阜県在住、会社員。



管弦楽：松本モーツァルト・オーケストラ Matsumoto Mozart Orchestra

2007年12月、モーツァルト交響曲・全52曲を10年かけて演奏するという壮大な計画がもちあがり、そのための管弦楽団として松本室内合奏団、松本交響楽団のメンバーをはじめ音楽を愛する意欲ある演奏家たちで結成される。コンサートマスターは才能教育指導者であり松本室内合奏団団長の牛山正博氏が務める。

2008年3月2日に第1回、8月10日に第2回、2009年2月8日に第3回のモーツァルト交響曲・全曲演奏会を横島勝人氏の指揮で演奏し好評を博した。長期間にわたる遠大な計画のため、演奏会に参加する若手の演奏家も募っている。

♪ 次回演奏会のご案内 ♪

第5回 モーツァルト交響曲・全曲演奏会

2009年8月9日(日) 14:30 開演 会場:才能教育会館ホール

交響曲	二長調	KV 81 (731)
<曲目>	交響曲	第29番 イ長調 KV 201 (186a)
	交響曲	第37番 ト長調 KV 444 (425a) 他